

アルゼンチン派遣
10日間
の主な行程

10/16

高速バスで成田空港へ
ニューアーク空港（アメリカ）で
乗り継ぎアルゼンチンへ

10/17

日本出発から29時間！
アルゼンチンに到着

10/18

大使館訪問
エスコバル日本語学校訪問

10/19

ブエノスアイレス市内観光

オペリスク、五月広場、メ
トロポリタン大聖堂、カサロサ
ダ大統領府、ボカ・カミニ
ート地区、レコレタ文化セン
ター・科学館等の見学

10/20

テマイケン動物園
茨城県人会歓迎会

10/21

日亜学院訪問
（ホームステイ1回目）

10/22

日亜学院訪問
（ホームステイ2回目）

10/23

夜アルゼンチンを出発
（機内泊）

10/24

ニューアークを出発
（機内泊）

10/25

成田空港に到着し
境町へ帰町



在アルゼンチン日本大使館

Embajada



Argentina

飛行機を乗り継いで約29時間！



空港で見送る保護者



エスコバル日本語学校

Escobar

オペリスク



オペリスク



カサロサ大統領府



メトロポリタン大聖堂



ブエノスアイレス市内観光

City tour



茨城県人会

Asociación
de prefecturas



テマイケン動物園

Zoologico



ホームステイ

Casa de familia



4年
連続

境町×アルゼンチン 国際友好交流

Sakaitown Argentina

境町の小学生13名を アルゼンチン共和国へ派遣



日亜学院

Nichia Gakuin

地球の裏側でかけがえのない10日間
アルゼンチン共和国派遣で国際感覚を磨く

10月16日から25日までの10日間、境町の小学校5・6年生の代表児童13名をアルゼンチン共和国へ派遣しました。

この派遣事業は、1933年より80年以上交流の続いている長田小学校とアルゼンチン共和国とのつながりをより深いものとするために実施しており、今年で4度目となります。

今年度は、募集定員を上回る希望者の中から、長田小の児童5名、境小5名、猿島小1名、森戸小1名、静小1名と昨年よりも1名多い合計13名の児童がアルゼンチンへ渡航しました。昨年に引き続き、株式会社坂東太郎から寄付をいただき、増員することができました。

現地では、エスコバル日本語学校、日亜学院の2つの学校や茨城県人会などを訪れ、アルゼンチンの子どもたちや、県人会の方々と交流を通してアルゼンチンの文化に触れました。さらに、アルゼンチンの首都であるブエノスアイレスの市内観光では、オペリスク、五月広場、メトロポリタン大聖堂などを見学し、アルゼンチンの歴史を学びました。

児童たちは、6泊の日程のうち、ホームステイを2泊経験し、ホストファミリーの方々と過ごすなかで、文化や生活様式の違いなどを肌で感じる体験をしました。参加した児童からは、「お肉がおいしかった」「お世話になったホストファミリーに、日本の文化を伝えるために、英語やスペイン語を勉強して、またアルゼンチンに行きたい」といった声が聞かれました。

今回の派遣では、児童たちが様々な場面で積極的に言葉の壁を越えて交流する姿が見られました。今後もより多くの子どもたちをアルゼンチンへ派遣し、国際感覚を高められる環境づくりに努めていきます。

Voice



境町国際交流協会会長
肥後輝代さん

子どもたちの学びや成長を
強く感じた有意義な10日間

このような素晴らしい事業に参加することができ、たいへん光栄に思います。アルゼンチンの国情や生活様式の違いなど、様々な学びがありました。また、日系人が多く活躍しており、とても頼もしく感じました。子どもたちは事前の学習経験を超えて、発見や学びを得ることができ、この10日間で大きく成長したように思います。子供たちの今後の飛躍が楽しみです。

一口メモ

アルゼンチンの首都「ブエノスアイレス」の10月の気候は、平均最高気温21℃・平均最低気温14℃で過ごしやすいよ！日本が涼しい季節に暑くて、暑い季節には涼しいんだ。真逆だね！

地球の裏側！
日本から
約2万キロ



アルゼンチン
共和国